

【文部科学省】採択事業:がんプロ多職種協働市民公開シンポジウム(10月22日実施)動画配信開始のお知らせ

この度、令和5年度【がんプロ】第1回「多職種協働市民公開シンポジウム」(テーマ:「女性のがん 予防と遺伝-親から子どもに伝えること-」)の動画配信を開始しました。

本学大学院生、**【医療福祉 e チャンネル】**にご登録されている皆さまはどなたでも無料にて視聴可能です。是非ご視聴ください。

このシンポジウムは、文部科学省「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」事業における、本学や東京医科歯科大学を含む連携7大学が共同で取り組む「次世代がん医療を担う多職種人材養成プラン」が採択され、事業の一環として、10月22日(日)本学大学院主催にて東京赤坂キャンパスで実施しました。

【医療福祉 e チャンネル】

<https://www.ch774.com/>

Web 受講 学生向け がんプロコース映像教材

「2023年度 多職種協働市民公開シンポジウム「女性のがん 予防と遺伝-親から子どもに伝えること-」

※ご自身のIDとPWでログインいただければと存じます。※ご視聴終了後にアンケートのご協力をお願いいたします。

[シンポジウム概要]

■日時:2023年10月22日(日)13:00~17:00

■場所:国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 講堂

■テーマ:**「女性のがん 予防と遺伝 -親から子どもに伝えること-」**

■プログラム:

開会の挨拶 矢富 裕(国際医療福祉大学大学院長)

<第1部> 座長 坂元 亨宇(国際医療福祉大学医学部長)

基調講演「婦人科がんとは?その特徴は?」青木 大輔(国際医療福祉大学大学院教授/赤坂山王メディカルセンター院長)

<第2部> 座長 青木 大輔(国際医療福祉大学大学院教授/赤坂山王メディカルセンター院長)

進 伸幸(国際医療福祉大学医学部産婦人科学教授/国際医療福祉大学成田病院婦人科部長)

「子宮頸がん検診のすすめ」森定 徹(杏林大学医学部産科婦人科教室准教授)

「子宮頸がんを予防するワクチンと検診の最新情報」宮城 悦子(横浜市立大学医学部産婦人科学教室主任教授)

「遺伝性腫瘍としての婦人科がん」平沢 晃(岡山大学学術研究院医歯薬学域臨床遺伝子医療学分野教授)

「がん予防と遺伝カウンセリング」西垣昌和(国際医療福祉大学大学院保健医療学専攻遺伝カウンセリング分野教授)

「婦人科がん治療の最近のトピックス」進 伸幸(国際医療福祉大学医学部産婦人科学教授/国際医療福祉大学成田病院婦人科部長)

●総合討論